

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	特定健康診査等実施事業	所管	市民経済部 国保年金課
			TEL 2998-9131

事業の目的 (何の為に 行うか)	内臓脂肪型肥満に着目し、その要因となっている生活習慣を改善するための保健指導を行い、糖尿病等の有病者・予備群を減少させることを目的とする。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	40歳～74歳までの特定健診対象者(平成20年度から実施)	対象とした数	0	人
		実際に 利用した数	0	人

活動の内容	(何を したか)	1. 対象者に特定健康診査受診券を送付する。 2. 対象者は所沢市と契約している医療機関において受診する。 3. 対象者の受診データが埼玉県国民健康保険団体連合会を通じて国保年金課に届く 4. 一定の基準に従い、「メタボリックシンドローム」ならびに「メタボリックシンドローム予備群」と判定された対象者に保健指導の案内を送る。 5. 対象者は所沢市保健センター等にて、国保年金課保健師等による特定保健指導を受ける。							
	活動実績	項目名	特定健康診査	0	項目名	特定保健指導	0	項目名	
			----- 単位 %			----- 単位 %			----- 単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	0	0	6,012	17.7

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	内臓脂肪症候群の該当者・予備群の減少率	$(H20\text{該当者数} - \text{各年該当者数}) \div H20\text{該当者数} \times 100$	0	0	*****
			----- 単位	----- 単位	----- 単位 %

今後の方向性 (所管の意見)	総合評価	事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし * その他 [実質的に事業開始]							
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止							
	予算	現状どおり * 増額 減額 終了							

今後の方向性 (二次評価の意見)	二次評価実施の有無 * 有り⇒下記評価へ 無し⇒終了								
	総合評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし * その他 [計画通り推進] 終了							
	予算	現状どおり * 増額 減額 終了							

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	030700	TEL	2998-9131
事業コード	特定健康診査等実施事業		市民経済部 国保年金課			
030707		グループ	国保給付グループ			
開始年度 平成 19 年度 → 終了年度 平成 年度						

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令
	分野別計画・指針	高齢者の医療の確保に関する法律			
	関連・類似事業	総合健康診断(人間ドック)検診料助成事業			
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かになで健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	5節 社会保障
		中柱	1 国民健康保険制度の充実に暮らせる支え合いのまち	小柱	(2)被保険者の健康保持増進
		H19市民意識調査における施策の順位...43施策中 3 位		実施計画における位置づけ... H19 (A) H20 A	
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ	コード			
	事業開始の背景	各医療保険者の責任で生活習慣病を予防することによる医療費の抑制が要請されたため、平成20年4月1日より高齢者の医療の確保に関する法律において制定された。			

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的)	内臓脂肪型肥満に着目し、その要因となっている生活習慣を改善するための保健指導を行い、糖尿病等の有病者・予備群を減少させることを目的とする。			
	対象(誰を、何を対象としているのか)	利用数の考え方	特定健康診査受診者数		
	40歳~74歳までの特定健康診査対象者(平成20年度から実施)	対象数	単位	平成 18 年度	0 人
				平成 19 年度	0 人
	事業の具体的な内容及び実施方法	利用数	単位	平成 18 年度	0 人
				平成 19 年度	0 人
	<ol style="list-style-type: none"> 対象者に特定健康診査受診券を送付する。 対象者は所沢市と契約している医療機関において受診する。 対象者の受診データが埼玉県国民健康保険団体連合会を通じて国保年金課に届く 一定の基準に従い、「メタボリックシンドローム」ならびに「メタボリックシンドローム予備群」と判定された対象者に保健指導の案内を送る。 対象者は所沢市保健センター等にて、国保年金課保健師等による特定保健指導を受ける。 				

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)	≪ 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 ≫	
	総合評価	<input type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input checked="" type="checkbox"/> その他 [])	
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了	
	平成19年度中に改善した点		

⑤経費	《会計種別》	特別会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算				330,653	
	決算(見込み含む)				0	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	正規職員人件費	0.00 人	0	0.64 人	6,012	
	公債費				0	
	事業費合計		0	6,012		
	財源内訳	一般財源		0	6,012	330,653
		国・県支出金			0	
		受益者負担金			0	
市債				0		
その他			0			
市民一人当たり(単位:円)			0.0	17.7		
利用数一単位あたり(単位:円)		#DIV/0!	#DIV/0!			

⑥指標	項目名	特定健康診査	特定健康診査受診者/特定健康診査対象者	単位	%	H 18	0	H 19	0	H20見込み	45	将来目標	平成24年度に65
	活動実績	特定保健指導	特定保健指導受診者/特定保健指導対象者	単位	%		0		0		20		平成24年度に45
	成果分析	内臓脂肪症候群の該当者・予備群の減少率	(H20該当者数-各年該当者数)÷H20該当者数×100	単位	%	達成率	****	****	****	****			平成24年度に10%減少
													実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2

⑦一次評価	評価項目	現状評価	事業の対象を見直す必要性	評価項目	現状評価	現在の実施主体	見直しの必要性	
	対象設定	<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし		実施主体	市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	他事業との整理・統合	<input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		受益と負担の関係	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	明らかとなった課題	実際に事業を行っていない。						
	今期目標項目(何を)	特定健康診査の受診率を向上させる		達成水準(どこまで)	対象者の45パーセント		時期(いつまで)	平成21年3月31日まで
		特定保健指導対象者のうち、特定保健指導受診者を増やす			特定保健指導対象者の25パーセント			平成21年3月31日まで
	総合評価	<input type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input checked="" type="checkbox"/> その他 [実質的に事業開始])						
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
	評価理由	平成24年度には特定健康診査の受診率を、厚生労働省の示した参酌標準である65%、保健指導実施率45%まで引き上げることを目標とするため、啓発活動を通じて受診率を引き上げるため、進行管理を図っていく。						
	評価日	平成20年5月16日	記入者職氏名	国保年金課長 高杉 修				

⑧二次評価	事後評価	平成21年度における事業の方向性					
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input checked="" type="checkbox"/> その他 [計画通り推進] <input type="checkbox"/> 終了					
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
	事前評価	部内優先順位... 2 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
		市長マニフェスト	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
	評価理由	新たに設置された制度趣旨を踏まえ、今後計画された目標値を達成すべく実施に向けて取り組みを強化していく点を評価し「その他(計画通り推進)」増額とした。					
	評価日	9月1日					

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ... 無し		計画コード	
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ... 無し		計画コード	
	基本目標				
	主要課題				
	施策の体系				
	施策の方向				